



田村幸雄氏 特別講演会

現象理解のための数学モデル： どうやって工学の勉強や研究をするか

日時：6/29(月)17:00~18:40 場所：63号館202教室

主催：早稲田大学 創造理工学部 建築学科 中溝研究室

田村幸雄博士は、中国・重慶大学の風工学・環境・エネルギー研究センターの教授兼顧問所長を務め、東京工芸大学風工学研究センター名誉センター長を兼務。2007年から2015年まで、国際風工学会 (IAWE) の会長を務め、現在は国連防災事務所 (UNDRR) のもと、国際風関連防災テーマグループ名誉議長を務める。

田村教授は、ASCE Jack E.Cermak Medal (2004年)、ASCE Robert H.Scanlan Medal (2016年)、IAWE Alan G.Davenport Medal (2016年) など、数々の名誉ある賞を受賞。他にも、高さ634mの東京スカイツリーの耐風設計に貢献した功績が認められ、2015年 日本風工学会デザイン賞、2017年 中国・国家友誼奨、2024年 中華人民共和国・国家科学技術進歩奨などを受賞している。日本工学アカデミー、インド工学アカデミー海外フェロー、中国工程院・外籍院士 など著名学会の会員。

本講演会では、およそ45年前、田村先生が博士論文の研究を進められた際のご経験を中心にお話しいただく。

略歴

1946年 福岡県生まれ
 1971年 早稲田大学理工学研究科修士修了
 1981年 早稲田大学工学博士
 1983年 東京工芸大学工学部建築学科講師 (1985年 助教授、1989年 教授)
 2003年 21世紀COE「都市建築物へのwindイノベーション」拠点リーダー (~2008年)
 2004年 日本風工学会・会長 (~2008年)
 2006年 日本学術会議・連携会員 (~2017年)
 2007年 国際風工学会IAWE・会長 (~2015年)
 2008年 グローバルCOE「風工学教育研究のユークロニティ」拠点リーダー (~2013年)
 2009年 国際防災戦略事務局UNISDR・風関連災害低減国際グループIG-WRRDRR・議長
 2013年 気象庁・竜巻等突風の強さの評価に関する検討会・会長

受賞等

1993年 日本建築学会・論文賞
 1994年 日本風工学会・論文賞
 2004年 米ASCE・Jack E. Cermakメダル
 2008年 東京工芸大学・特別功労賞
 2013年 インド風工学会ISWE・名誉フェロー
 2014年 中国・国家特聘専門家
 2015年 日本風工学会・デザイン賞：東京スカイツリーの耐風設計
 2016年 国際風工学会IAWE・Alan G. Davenportメダル
 2016年 日本風工学会・功績賞
 2016年 米ASCE・Robert H. Scanlanメダル
 2017年 中華人民共和国・国家友誼奨



風工学研究拠点



幕張メッセ北ホール



東京競馬場



香港サティン競馬場



東京スカイツリー